

主な活動の紹介

- 阿武小学校
 - ・学習支援ボランティア（毎週月曜日 5 校時）
国語と算数のプリントの丸つけ
 - ・読み聞かせボランティア（毎週月水の朝の時間）
年間 4 2 日、延べ 1 1 7 人のボランティア
 - ・ゲストティーチャー
運動会前のラジオ体操の指導、書き初め大会の指導
野菜作りや総合的な学習時間の指導 等
 - ・高齢者の方との交流学习（ふれあい集会）
昔の遊びの指導、給食試食
 - ・朝の交通安全指導（毎朝地域の方）



阿武小学校でのプリントの丸つけ

【児童による地域へのボランティア】

- ・スポーツ少年団単位でのごみ拾い（夏休み）
- 阿武中学校
 - ・部活動支援ボランティア（放課後各 1 名）
野球部、卓球部の生徒への技術指導
 - ・ゲストティーチャー
食育指導・調理実習への指導（役場民生課のヘルスサポート事業）
 - ・職場体験（やまぐち教育応援団の活用）
地元企業での体験学習
 - ・てつだい隊
校地の草刈り、枝の伐採、園芸作業指導 等
 - ・いかだ制作指導（やまぐち教育応援団の活用）
「日本海イカダ大会」に向けてのいかだ制作指導



阿武小学校での高齢者の方との交流学习



阿武中学校での調理指導

【生徒による地域へのボランティア】

- ・清ヶ浜の清掃
- ・道路清掃作業
- ・養護老人ホームの夏祭りに向けての会場準備の手伝い



「日本海イカダ大会」に向けてのいかだ制作指導

成果と課題

これまでの取組で、阿武小学校・阿武中学校でのボランティアの数も徐々に増え、地域との結びつきも強まり地域の教育力も向上してきました。また、小中連携の強化が図られてきました。しかし、児童生徒の活動の様子や地域の方の声を発信する機会が少なく、地域住民に向けた周知、啓発が課題であると考えています。

今後の取組

次年度からは推進母体である「地域ぐるみ生徒指導連絡協議会」を情報交換の場とするだけでなく、学校と地域が更に連携をとれるようコーディネーターを中心に情報を発信する場としたいと考えています。また、保育園へのボランティアの派遣などを考え、保育園から『子どもを地域で見守り育てる体制』を整えたいと思います。さらに、子どもから大人までの生活習慣づくりを見直し、地域全体で子どもを育てる気運を醸成したいと思います。